

安全データシート

販売者：三笠産業株式会社
〒340-0043埼玉県草加市草加5-6-10
tel (048)941-8215
fax (048)943-4897

1. 製品及び会社情報

製品名：ラヂオライト（ケイソウ土）
製品コード：エース2（国内のスイミングプール用濾過機の専用濾過助剤）

会社名：昭和化学工業株式会社
住所：東京都港区赤坂2-14-32
電話・FAX番号：TEL 03-5575-6300 FAX 03-5575-6310
東京オフィス TEL 03-5575-6320 FAX 03-5575-6330
大阪オフィス TEL 06-6312-8971 FAX 06-6312-5735
福岡オフィス TEL 093-541-2981 FAX 093-521-5729
整理番号：No. SW-4

2. 危険有害性の要約^(*)

GHS分類

物理化学的危険性：区分外、区分に該当しないまたは分類できない
健康有害性：特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分1（呼吸器系）
その他は、区分に該当しないまたは分類できない
環境有害性：区分に該当しないまたは分類できない

ラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険
危険有害性情報：長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（呼吸器系）の障害
注意書き：【安全対策】

粉じんを吸入しないこと。
粉じんを長期にわたり肺に吸入すると、じん肺になるおそれがあるため、
防じんマスクを着用すること。
目を傷つけるおそれがあるため、保護メガネを着用することが望ましい。
取り扱い後は口内及び鼻腔をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

【応急措置】

気分が悪いときは、医師の診察をうけること。
吸入した場合は、新鮮な空気を吸うこと。
眼に入った場合は、眼をこすらずに水でよく洗浄すること。

【廃棄】

廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合品の区別：化学物質
一般名：融剤焼成珪藻土
成分及び含有量：融剤焼成珪藻土100%
化学特性：珪藻土を構成する主要な元素は、O、Si、Al、Fe等である。

純粋な珪藻殻は非晶質のシリカ（二酸化ケイ素）より成るが、珪藻土は鉱産物であり、天然由来の結晶質シリカを数%程度含むことがある。また、珪藻土を焼成することにより、珪藻殻を構成する非晶質シリカの一部が結晶化し、結晶質シリカを最大で50%まで含有する（珪藻土の粒子形状は焼成後も焼成前と同様な円盤状を維持しており、珪砂のような角張った形状には変化しない）。

CAS No. : 融剤焼成珪藻土 68855-54-9^{(*)2}
 官報公示整理番号(化審法・安衛法) : 対象外
 労働安全衛生法 57 条 : ラベル表示義務
 (珪藻土に 0.1%以上含有されている結晶質シリカが法令対象)
 労働安全衛生法 57 条の 2 : SDS 交付義務
 (珪藻土に 0.1%以上含有されている結晶質シリカが法令対象)
 労働安全衛生法 57 条の 3 : リスクアセスメント実施義務
 (珪藻土に 0.1%以上含有されている結晶質シリカが法令対象)

化審法 : 対象外
 化学物質管理促進法 (P R T R 法) : 対象外
 T S C A (米国) : 融剤焼成珪藻土として既存^{(*)2}
 E I N E C S (欧州) : 融剤焼成珪藻土 272-489-0^{(*)2}
 R E A C H 規制 (欧州) : 対象
 現有化学物質名録 (中国) : 融剤焼成珪藻土として収録^{(*)3}
 韓国既存化学物質 : 融剤焼成珪藻土 KE-21796^{(*)4}
 台湾既存化学物質 : 既存^{(*)5}
 D S L (カナダ) : 既存^{(*)6}
 A I C I S (豪州) : 既存^{(*)7}
 P I C C S (フィリピン) : 既存^{(*)8}
 N Z I O C (ニュージーランド) : 既存^{(*)9}
 E A E U (ロシア) : 既存^{(*)10}
 V N E C I (ベトナム) : 既存^{(*)11}
 S W I S S (スイス) : 既存^{(*)12}
 I N S Q (メキシコ) : 既存^{(*)13}

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気を吸う。鼻をかみ、うがい等を行い粉じんを排出する。
 皮膚に付いた場合 : 流水で洗い流してから、石鹼水で洗浄する。
 眼に入った場合 : 目を擦ったり固く閉じたりせず、水で十分に洗眼する。
 異物感や痛みが残るときは、眼科医の診察を受ける。
 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄する。

5. 火災時の措置

消火剤 : 不燃性

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際には、防じんマスクを着用し、粉じんを吸入しないようにする。
 環境に対する注意事項 : 飛散粉じんする可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。
 除去方法 : 真空掃除機で吸引するか、ホコリが立たないよう(散水等)容器内に掃き入れる。

7. 取扱い及び保管上の注意(想定される用途及び使用上の注意)

用途 : ろ過助剤
 取扱い : 包装容器を破損しない様注意する。粉じんが発生する場所にはブースやフードのついた局所排気装置などを設ける。また、防じんマスクや保護メガネなどの個人保護具を着用する。
 保管 : 水濡れ、湿気、その他汚染を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

プール用濾過機へ珪藻土を補充する作業は、法令による粉じん作業には該当せず、局所排気装置の設置や防じんマスク着用などの義務はない。
 しかし、粉じんが高濃度に発生する場合には、粉じんの吸入等によるリスクを低減するために、換気扇を利用する、窓を開けるなどの措置をとり、防じんマスクや保護メガネなどの個人保護具を着用することが望ましい。
 なお、リスクアセスメントの結果に基づいて作業環境の改善等が求められることがある。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 :	固体
色 :	白～淡赤褐色
臭い :	無し
融点・凝固点 :	1 7 1 0 °C ^{(*)14}
沸点又は初留点及び沸騰範囲 :	> 2 2 0 0 °C ^{(*)14}

可燃性：	区分に該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：	区分に該当しない
引火点：	区分に該当しない
自然発火点：	区分に該当しない
分解温度：	区分に該当しない
pH：	8～11
動粘性率：	区分に該当しない
溶解度：	溶媒に対する溶解性；水にほとんど不溶 強酸、苛性アルカリ水溶液に微溶 ^(*15)
n-オクタノール/水分配係数（log 値）：	区分に該当しない
蒸気圧：	区分に該当しない
密度及び/又は相対密度：	2.3
相対ガス密度：	区分に該当しない
粒子特性：	平均粒子径（測定例）26.3 μm 粒子範囲 データなし

1 0. 安定性及び反応性

安定性・反応性： 通常条件では安定
避けるべき物質： フッ化水素酸、苛性アルカリ

1 1. 有害性情報

急性毒性：	区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性：	区分に該当しない
目に対する重篤な損傷性/目刺激性：	分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	分類できない
生殖細胞変異原性：	分類できない
発がん性：	分類できない IARC は、Diatomite[珪藻土]、Diatomaceous earth (uncalcined) [非焼成珪藻土]、 Diatomaceous earth (Flux-calcined) [融剤焼成珪藻土] を非晶質シリカとしてグル ープ 3（人に対する発がん性については分類できない）と評価している。 ^(*16) また、石英（クォーツ）あるいはクリストバライトのダスト形態での結晶質シリカ はグループ 1（ヒトに対する発がん性がある）と評価している。 ^(*17)
生殖毒性：	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	区分 1（呼吸器系）
誤えん有害性：	粉じんを多量にかつ長期に渡り吸入した場合、じん肺を起こすことがある。 ^(*18) 分類できない

1 2. 環境影響情報

生態毒性：	分類できない
残留性・分解性：	区分に該当しない
生体蓄積性：	分類できない
土壤中の移動性：	区分に該当しない
オゾン層への有害性：	分類できない

1 3. 廃棄上の注意

廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき廃棄を行う

1 4. 輸送上の注意

国連分類及び国連番号： 無し
輸送上の特定の安全対策及び条件： 水濡れ、湿気、その他汚染を避ける

1 5. 適用法令

労働安全衛生法	労働安全衛生規則 第 577 条の 2（がん原性物質） 粉じん障害防止規則（但し 第二条 別表第一に掲げる作業に限る） 57 条, 57 条の 2, 57 条の 3
じん肺法	じん肺法施行規則（但し 第二条に該当する作業に限る）
作業環境測定法	（但し 粉じん障害防止規則 第二十五条に該当する作業に限る）

1 6. その他情報

引用文献等：
JIS Z 7252:2019 GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示
及び安全データシート（SDS）

- (*1) : 有害性分類基準については次の URL を参照ください
<https://www.showa-chemical.co.jp/qr-product.html>



- (*2) : 米国 TSCA Chemical Substance Inventory
<https://www.epa.gov/tscainventory>
- (*3) : 中国 国家環境保護部 中国現有化学物質リスト ダウンロードサイト
http://www.mep.gov.cn/gkml/hbb/bgg/201301/t20130131_245810.htm
- (*4) : 韓国 国立環境科学院
<http://ncis.nier.go.kr/totinfo/TotInfoList.jsp>
- (*5) : 台湾 労働部職業安全衛生省 CSNN 化学物質登記管理検索サイト
https://csnn.osha.gov.tw/content/home/Substance_Query_Q.aspx
- (*6) : カナダ 化学物質検索サイト
<https://pollution-waste.canada.ca/substances-search/Substance?lang=en>
- (*7) : 豪州 オーストラリア工業化学品インベントリ
<https://www.industrialchemicals.gov.au/search-inventory>
- (*8) : フィリピン Environmental Management Bureau
http://www.cirs-reach.com/Inventory/Philippines_Existing_Chemical_Inventories_PICCS.html
- (*9) : ニュージーランド Environmental Protection Authority
<https://www.epa.govt.nz/search/SearchForm?>
- (*10) : ロシア
<https://gisp.gov.ru/cheminv/pub/app/search/>
- (*11) : ベトナム Vietnam New and Existing Chemical Inventory
<https://chemicaldata.gov.vn/cms.xc>
- (*12) : スイス Common notification authority for chemicals
<https://www.anmeldestelle.admin.ch/chem/en/home/themen/pflicht-hersteller/stoffe/neuer-stoff.html>
- (*13) : メキシコ National Inventory of Chemical Substances of Mexico
<http://www2.inecc.gob.mx/sistemas/inventarioNSQ/>
- (*14) : 国際化学物質安全性カード(2001)
- (*15) : 濾過 メカニズムと濾材・濾過助剤 地人書館発行
- (*16) : IARC MONOGRAPHS VOLUME 68 (1997)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Monographs/vol68/index.php>
- (*17) : IARC MONOGRAPHS VOLUME 100C (2011)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Monographs/vol100C/index.php>
- (*18) : 新版 粉じんによる疾病の防止 中央労働災害防止協会発行

記載内容の取扱い：

記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づき訂正されることがあります。注意事項は通常のとおりを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。